



# シュンデンタルタイムズ

# 8

2020

今月の特集

ユニフォーム一新! スペシャル 後編

前月号では、ユニフォームのデザインをしていただいたデザイナーの西尾 望さんに、ユニフォームに込めたメッセージについて語っていただきました。今月号ではさらに掘り下げ、それぞれのデザインのポイントを解説していただきます。



西尾 望  
Nozomu Nishio

トラックスアンドストアーズ  
株式会社 代表  
アートディレクター/デザイナー

プロフィール：北海道江別市出身。武蔵野美術大学造形学部卒業後、デザイン制作プロダクションでの勤務を経て、2010年にトラックスアンドストアーズ株式会社を設立。クリエイティブの力による課題解決をコンセプトに、企業や商品のブランド戦略、グラフィックデザインを軸とした各種デザイン、web構築、映像制作など、幅広い領域で活動中。シュンデンタルクリニックのサイン計画は、札幌ADCコンペティション&アワード2016 環境・空間・サイン部門 銅賞・会員審査賞受賞。SDA Award 2017 北海道地区賞受賞。



ホームページ

## Q4. デザインのポイントを教えてください。

**A4.** 今回のユニフォームデザインは、シュンデンタルクリニックの個性的なキービジュアル(歯のロゴ、顔マーク2種)を用い、3パターンのご提案をしました。それぞれ表現は違いますが、ユニフォームとしての共通テーマは、スタッフの働く姿をより格好良く見せることで、

・来院される患者さんの医院に対する信頼度や親しみをアップする

・スタッフの士気を高める

になります。以下はそれぞれのキーワードとキービジュアルです。

**A** 誠実・実直・信頼



シュン  
デンタル  
クリニック

SHUN DENTAL CLINIC

Medical Architects

**B** 親近感・POP  
インパクト



SDC

Shun Dental Clinic

Medical Architects

**C** シンプル・クール  
プロフェッショナル



SDC

SDC

Medical Architects

**Q5.** 3つのデザイン全てが、個々の主張を持ちながら、統一感も出ているんですね。では最後に今回のデザインは、西尾さんにとってどのような仕事になりましたか？

**A5.** 結果的に3つ全てのデザインを導入することになりました。一つのデザインに統一する、というのが一般的ではありますが、様々な個性が集まったシュンデンタルクリニックというチームにおいては、選べる自由を持たせることで、個を尊重する風通しのよい風土づくりを加速する画期的な取り組みになったのではないかと考えています。

次回来院の際には、ぜひユニフォームを見比べてくださいね。テーマの違いがわかるかもしれません！色だけではなく、使われているロゴやデザインなど、少しずつ違うユニフォームを探すのも、シュンデンタルクリニックに通う楽しみにしていただければと思います。



スペシャル  
付録



### ジュンベリー

クリニックのジュンベリーが実をつけました！  
開業時に植えたジュンベリーの木は、植えたときは鉛筆のような細い細い若木でした。  
実を摘んで、沖縄の泡盛とレモンと砂糖で煮付け、甘酸っぱいジャムにしました！

## シュンデンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>